

P2~4 本庁舎建替えの検討進んでいます

P5 日本医科大学多摩永山病院の
移転建替えの協議終了について

P6 中央図書館開館1周年です

P7 中央公園の改修状況&
熱中症特別警戒アラートについて

P8 公共施設のミライについて、
意見交換会行います！

公共施設の見直しと将来像 多摩市政策情報誌

令和6年7月

vol.
15

公共施設のミライ、 一緒に考えませんか

皆さんは、施設を使うときに「今ある施設でこんなことができたらいいな」「こんな機能があったらいいな」「古くなってきたけど、改修するの?」「人口減少の話ってよく耳にするけど、全部このまま建替えできるの?」そんなことを考えることはありませんか。

多摩市では、今の施設を全てそのまま未来に引き継いでいくことは難しいのではないかと、施設をもっと皆さんのニーズに合ったものにできないか、そういった問題意識や思いから平成25年に「多摩市公共施設の見直し方針と行動プログラム」を策定し、皆さんとともに公共施設の見直しや将来像の検討を続けてきました。行動プログラムの策定から10年以上経ち、社会情勢は大きく変化しています。地震や猛暑、大雨など、私たちは多くの自然災害を経験しました。また、誰もが働き暮らすダイバーシティの時代や DX などによって私たちの暮らしやコミュニティも大きく変化しています。

そんな時代に合わせて、皆さんと未来の公共施設はどうあるべきか、改めて考えてみることにしました。

公共施設のミライ、一緒に考えませんか。



多摩市長 阿部 裕行

本庁舎のミライ、検討中

建築から54年以上が経過した多摩市役所本庁舎の建替えについて、令和5年2月に策定した、「多摩市役所本庁舎建替基本構想（以下「基本構想」）」を踏まえ、現在多摩市役所本庁舎建替基本計画（以下「基本計画」）の策定を進めています。

令和6年2月の政策情報誌でお知らせした以降の検討状況について、お伝えします。

①市民の暮らしを支え 多摩市の安全を守る防災指令拠点としての本庁舎の構造

災害時に市民とまちを守る本庁舎
災害時には、災害対応の指令拠点としての機能を確実に発揮し、市民とまちの安全を守ります。

	耐震構造	制震構造	免震構造
イメージ図			
特徴	- 建物自体を堅固にすることで、地震の揺れに耐える - 激しく揺れ、壁や家具などが損傷しやすい	- 建物に制震装置（ダンパー）を組み込んで、地震エネルギーを吸収することで、地震の揺れを低減する - 揺れは低減されるが、什器・家具などの破損の恐れはある	- 建物と地盤の間に免震装置を設置し、建物を地面から切り離すことにより、地震の揺れを建物に伝わらないようにする - 建物がゆっくり揺れるため、ひび割れなどの損傷が少なく、室内の家具も転倒しにくい

免震構造の採用を原則とし、防災指令拠点としての確実な機能保持を図ります。

災害対策本部室など災害対応に必要な不可欠な電力を非常用電源により3日間分を確保することに加え、太陽光発電やコジェネレーションシステムの導入などを検討し、災害時の確保電力の増強を図ります。

②規模と概算事業費について

必要な規模を **18,300㎡** と設定しました。

建設工事費、設計監理費等、造成・外構工事費、解体費を合計し、**約174億円**と試算しました。

③事業スケジュールについて

		2024 (令和6) 年度	2025 (令和7) 年度	2026 (令和8) 年度	2027 (令和9) 年度	2028 (令和10) 年度	2029 (令和11) 年度	2030 (令和12) 年度	2031 (令和13) 年度	2032 (令和14) 年度	2033 (令和15) 年度
本庁舎建替	基本設計 先行型 DB方式	基本計画	基本設計	実施設計	準備工事	建設工事	建設工事	建設工事	建設工事	建設工事	建設工事
										新庁舎 併用開始	既存庁舎 解体工事
											外構 工事

④各種手続きなどは身近な場所（駅近）で！！

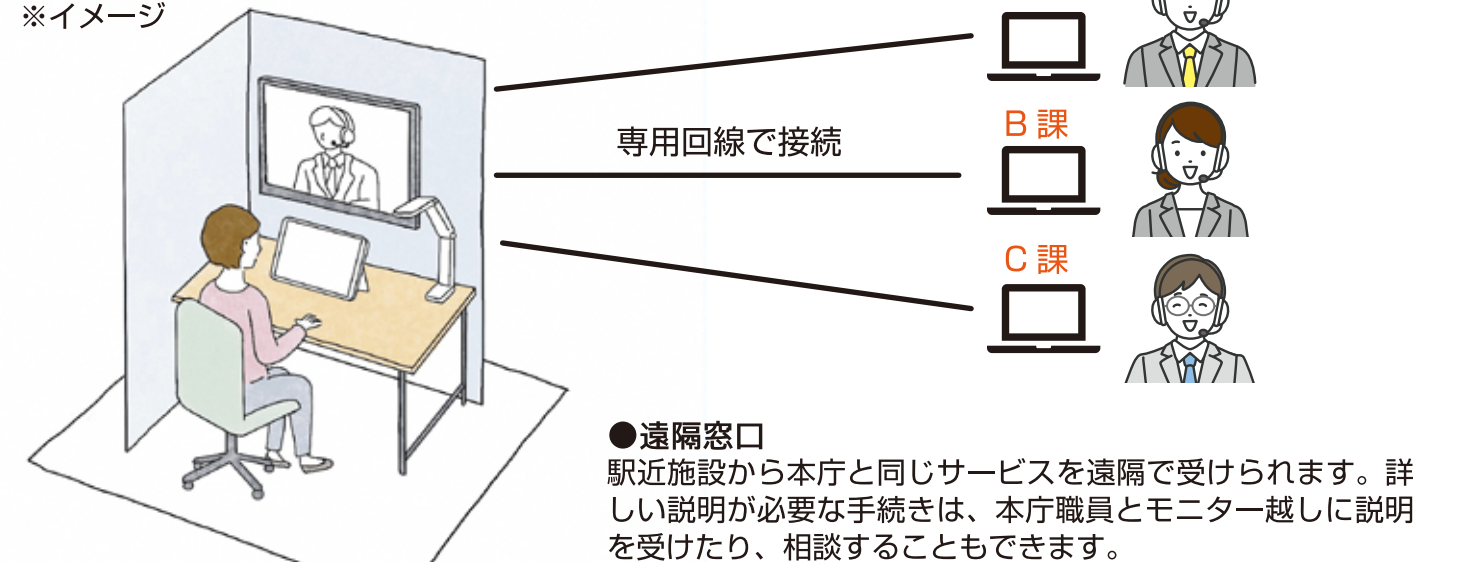
【問合せ】
総務契約課
☎042-338-6858

将来の市民サービスの姿として、聖蹟桜ヶ丘駅、多摩センター駅、永山駅における駅近機能を拡充し、市民の方がより身近な場所でサービスを受けられるようになることを目指します。

令和7年度以降、行政手続きのオンライン化や遠隔窓口の試行と各施設の大規模改修工事等のスケジュールをあわせながら、駅近機能としてのサービスを開始していきます。サービス開始後もニーズの変化に応じてあり方を見直していきます。

駅近機能で展開するサービスイメージ

※イメージ



●オンラインサービスブース

自宅にインターネット環境がない、パソコンやスマホの操作が苦手といった方も安心！
駅近施設に設置された機器を使い、職員の操作サポートを受けながら、オンラインサービスが利用できます。

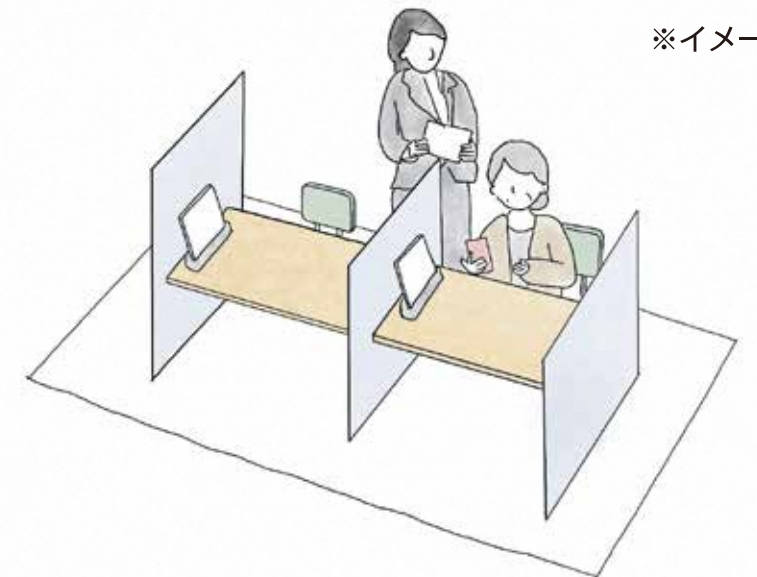
●自動交付機等

証明書自動交付機や公金収納機など機械によるサービス提供。

●リアル窓口

駅近施設の職員が対応する窓口。必要に応じて本庁への取次や書類の受領を行います。

※イメージ



※駅近機能については3か所あわせて360㎡、職員数は20~30名を予定しています。
ニーズの変化に応じて必要な規模、職員数が変化することも見据え、今後具体的な検討を進めていく中で、精査していきます。

多摩市役所本庁舎建替
基本計画の詳細について
はこちらをご覧ください



本庁舎建替えに向けたパブリックコメントや市民フォーラムを行います

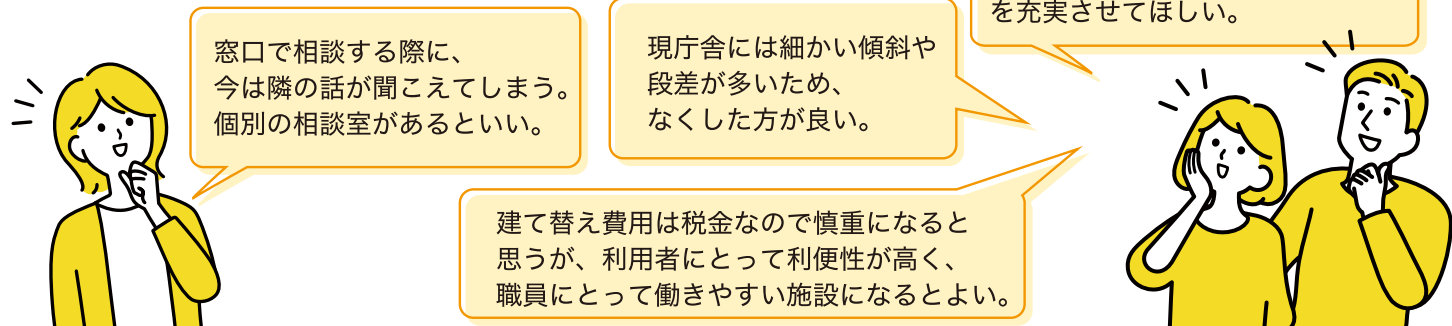
基本計画の内容を、さらに市民の方にも知っていただき、お話をお聞きしながら、策定を進めていきたいと考えています。

今後、パブリックコメントの実施や聖蹟桜ヶ丘、多摩センター、永山における市民フォーラムの開催を予定しています。日程等については8月5日号のたま広報にてお知らせ予定です。

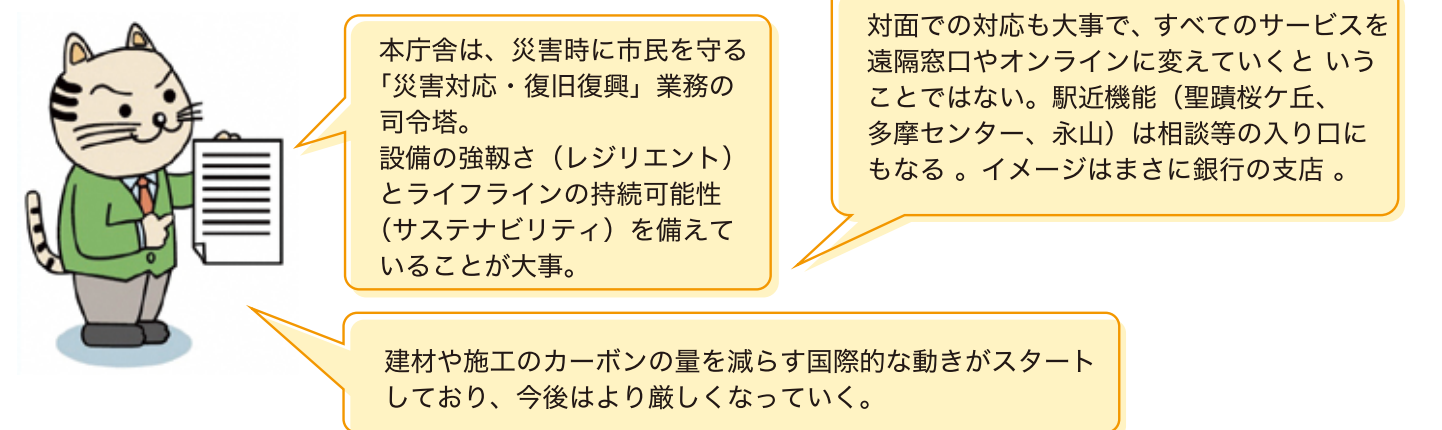
いただいたご意見を紹介します

基本構想や基本計画の検討にあたっては、障がい者の方や若者世代の方をはじめ市民の方からご意見を頂きながら検討を進めてきました。また、学識者の方からも防災、DX、環境建築等の視点からご意見を頂いてきました。その一部を紹介します。

市民の方から頂いたご意見



学識者の方から頂いたご意見



多摩市役所の若手職員も、これからはどんな場所でどんな働き方をしていきたいか、話し合いました。



多摩市がめざすワークスタイル(仕事の仕方・働き方)

これらの検討をもとに、多摩市がめざすワークスタイル(理想の働き方・仕事の仕方)を以下のようにとりまとめました。

多摩市がめざすワークスタイル
(理想の働き方・仕事の仕方)

しばられず、つながって、自分と組織を変革・最適化
～ TAMA × able ～

多様性・柔軟性 つながり 変革への意識 効率性・有効性

各自の能力を最大限発揮するため、時間や場所等に縛られることなく、一方で、職場の仲間とつながり、常により良くなるように変革する意識をもって取り組むことで、最大の効果（住民の福祉の向上）につなげていく。

日本医科大学多摩永山病院の移転・建替えの協議終了について

【問合せ】
移転・建替えについて
健康推進課
☎042-376-9149
旧多摩ニュータウン事業本部用地について
行政管理課
☎042-338-6948

多摩市（以下「本市」）は、平成20年以降、学校法人日本医科大学（以下「日医大」）との間で、主として日本医科大学多摩永山病院（以下「多摩永山病院」）の建物の老朽化対策として、新病院建設に向けた移転・建替えの協議を行ってきました。

しかしながら、物価上昇から建設費が大幅に上昇し、日医大単独による病院建設が困難であることに加え、今後の感染対策や医療DXの整備などへの対応、医療の高度化に伴う医療設備・機器などの高額化、建物の減価償却など、様々な要因が病院経営にとって大きな負担となるため、今回の移転・建替え計画を白紙撤回するとの判断をされました。

熟慮のうえとはいえ、この間十数年に渡って多摩永山病院の建替えに向けて協議を積み重ねてきたことを考えると、痛恨の極みです。

本市としても、多摩永山病院の移転・建替えに向け、当初の移転・建替え先であった「旧東永山小学校跡地」から、日医大からの要請を受け、移転先が「旧多摩ニュータウン事業本部用地」へと変わり、市議会への説明や、関係者との調整を行うなど、可能な限りの支援を行ってきたと自負するところですが、昨今の物価上昇など、病院を巡る様々な環境変化により、新病院の建設見込み額が高騰し、厳しい状況にあることは理解いたします。

また、日医大からは、新病院建設費約280億円の半額程度の財政支援のほか、年間の運営費の一部も含めた巨額の財政支援の要望を受けましたが、これは14万8千人の人口規模である自治体の能力を超えた負担であることから苦渋の選択として、今回の日医大の判断を受け入れざるを得ないと判断しました。

なお、多摩永山病院は、引き続き現在の場所で診療を継続していくことを確認していますので、是非とも安心してご利用いただければ幸いです。



旧多摩ニュータウン事業本部用地



移転・建替えに関して
詳しくはこちら



多摩市立中央図書館は開館1周年を迎えました！来館者数90万人突破！

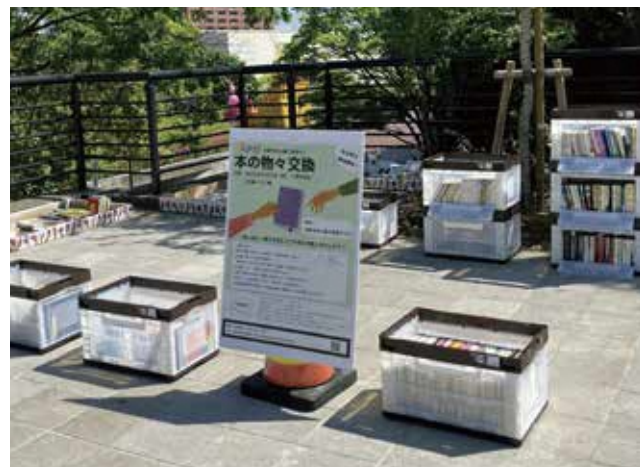
多摩市立中央図書館は令和6年7月1日で開館1周年を迎えました。今後も「知の地域創造」をキーワードに、皆さんの「知りたい」を後押ししていきます。開館1周年記念イベントや、多摩中央公園と連携した「本のまち祭り」など、続々開催していますので、ぜひお越しください！

【問合せ】
図書館
☎042-373-7955

イベントの詳細はこちら



令和5年8月13日開催「ジャズライブ」



令和6年5月3日開催「本の物々交換」
※主催 TAMAセントラルパークJV

皆さんの「知りたい」を後押しします！

多摩市立図書館本館再構築基本構想では、「知の地域創造」のための中核を担う拠点として多摩市立図書館本館（現中央図書館）を位置づけました。レファレンス資料の並べ方を変更し、調べやすい環境を整えたり、ビジネス関係のデータベースを追加することで、皆さんがより多様な情報にアクセスしやすくなるよう様々な工夫をしています。



1階には、静かな環境で読書ができるよう、「静寂読書室」があります。



2階ではおしゃべりしながら、勉強できます！



中央図書館は20時まで開館しています。

多摩中央公園 ～生まれ変わる多摩ニュータウンの象徴に～

【問合せ】
公園緑地課
☎042-338-6953

多くの方から高評価を頂いているBOOK パークと大池前テラスに続き、令和6年4月に「こどもテラス」を部分開園しました。パルテノン多摩から園路を通り抜け、多摩中央図書館にアクセスができるようになり、回遊性が向上しました。また、夏休み期間中には水遊び場を開設する予定です。詳細はTAMA セントラルパーク JV のHP をご覧ください。



令和6年
4月
OPEN

令和6年4月にこどもテラスがオープン



夏休み
期間中
開催

こどもテラスに「ちゃぶちゃぶ池」を開設

TAMA
セントラルパークJV
HP



イベント
開催
しました

令和5年11月4日開催「読書フェスタ in 多摩中央公園」



イベント
開催
しました

令和6年5月3日開催「多摩中央公園で遊ぼう！」

■きらめきの広場開園延期

池から広場に生まれ変わるこの場所では、夏場は子どもの水遊び場、噴水をライトアップするなど、暑さの中でも家族連れが安全に楽しめる広場、多様な利用が出来る空間として整備します。当初は今夏のOPENを想定していましたが、機能性・快適性を確保し、より良い施設にするため、来年1月の開園を目指します。



熱中症にご注意ください

【問合せ】
環境政策課
☎042-338-6831

■熱中症特別警戒アラートが始まります

令和6年度から、熱中症による重大な健康被害が生じる恐れがある場合、国から「熱中症特別警戒アラート」が発表されることになりました。

アラート発令時は、環境省ホームページの他、市公式ホームページやSNSでもお知らせします。発表された地域では、過去に例のない危険な暑さが予想されますので、より一層の熱中症予防行動をお願いします。

■暑い夏は公共施設でひと涼み

熱中症予防のため、ご自宅のエアコンなどを適切に使用してください。お近くの公共施設（図書館、公民館、コミュニティセンター等）でもひと涼みしていただくことができます。それぞれ休館日が異なりますので、各施設のHPをご確認ください。



環境省HP



公共施設のミライ、一緒に考えませんか？

【問合せ】
行政管理課
☎042-338-6948

日本の総人口は「2050年には1億82万人へと2020年よりも2,234万人少なくなる※」とされ、多摩市の人口も減少する見込みです。一方で、近年では毎年のように豪雨などの自然災害が起こり、また、本市でも昨年から気候市民会議を開催するなど、気候変動への注目がより高まっています。ダイバーシティ（多様性）の浸透やDX（デジタルトランスフォーメーション）の進展なども含め、社会情勢は大きく変化しており、今後、私たちの暮らしやコミュニティのあり方にまで大きく影響してくると思っています。

そうした中で、多摩市は昨年、第六次多摩市総合計画をスタートさせました。①時代に即した行政サービスの最適化、②職員の人財育成と柔軟な組織運営、③公共施設等のマネジメント、④多様な主体との連携を基本姿勢とし、行財政運営を進めています。

「公共施設等のマネジメント」の大きな柱である、「多摩市公共施設の見直し方針と行動プログラム」は、これら社会情勢の変化を踏まえ、将来的な公共施設のあり方を見据えつつ、これを見直します。

皆さん、公共施設のミライ、一緒に考えませんか。

※ 国立社会保障・人口問題研究所 人口問題研究 第80巻第2号 2024年



みんなで一緒に考えよう、公共施設のミライ ～コミュニティ施設と児童館を中心に～



皆さんと共に公共施設のミライを考えていくにあたり、市が考える社会情勢等の問題意識の共有や、検討しているコミュニティ施設・児童館のあり方基本方針についてお知らせするため、意見交換会を開催します。公共施設のミライ、一緒に考えませんか？ぜひご参加ください。



公共施設のミライについて、皆さんとの意見交換会を開催します。検討を進めているコミュニティ施設・児童館の将来構想についてご説明し、ご意見をうかがう予定です。



日時・場所

令和6年7月20日(土)14時～16時 関戸公民館大会議室 定員 75名（手話通訳も行います）

7月27日(土)13時～15時 ベルブ永山消費生活センター講義室 定員 30名

参加を希望される方は、
7/19（金）までに右の二次元コードからお申し込みいただくか、下記にお電話
いただきお申込み下さい。※申込み先着となります。

企画政策部行政管理課 ☎ 042-338-6948



新計画策定中

令和6年度から7年度にかけて新たに「（仮称）アセットマネジメント計画」を策定して、令和8年度から新しい計画に基づく取組みをスタートさせたいと考えています。（仮称）アセットマネジメント計画は、皆さんの公共施設への想いを反映させるため、アンケート調査やいくつかの説明会を実施する予定です。詳細が確定しましたら、本政策情報誌やたま広報、市公式HPでお知らせします。

発行：多摩市 〒206-8666 東京都多摩市関戸 6-12-1 編集：行政管理課
電話：042-338-6948（直通） FAX：042-337-7658